実用新案公報

実用新案出願公告 8237-30754

公告 昭37 11.17 出額 昭36.75 実額 昭36-34379

出郷人 考案者 小 島 常 次 名古禄市北区東杉町2の65 代理人 弁理士 伊 藤 毅 (全2頁)

施結玩具の車結装置

図面の創業な説明

オ1図は本案の祭面図、オ2図は同上取着状態 を示す縦断側面図、オ3図は同上連結された縦断 側面図、オ4図は嵌合体の祭面図である。

考案の詳細な説明

本業は連結物体1,1',1' ……の両側の中央 部に凹孔2 を容数し、助凹孔に直右より奥部 小凹孔3 を速数し抜小凹孔 > 1 び凹孔へ小凹孔 3 より直径がキャ大なる前体4 の中央部に凹孔 2 より直径がキャ大なる円板5 を合成側指等の項性 体にて一体に形成した嵌合体6 を嵌合連結したも のである。

本案は上記のような筹造であるから、連結物体 1の一何酸の凹孔、2×10小凹孔 3 に飲合体 6の 万を嵌合し、数藻結物体に嵌合された総合体 6 の他方突股部を他の連結物体 1 / の一何壁の凹孔 2 かよび 3 ~ 接合すれば、数連結物体は簡単に連 持され必要に応じて何個でも連結することが出来 るものである。

本案において嵌合体6は全体が合成樹脂等の強

性体にて形成され、しかも嵌合部である凹孔 2 か ない中凹孔 3 よりやマ大にして嵌合部を簡体 4 と なしたので、財験合体を嵌合する際には弾性体の 弾力を利用して無理に嵌合すれば、嵌合体 6 は財 連結部である凹孔へ完全に嵌合検索されて、連結 物体は自動的に原準る成れなく構造部単にして 宗全な複雑節を得られるものである。

従つて本衆連結装置をアルフアベットをよび数 字等の配るされた横木に使用すれば、教育玩具模 木として好適であり、また車輛玩具の連結部に使 用しても好適なるものを得られる等実用的効果大 なるものである。

実用新案登録請求の範囲

第1図

